

坂本健一 けんいち 史學者。淡路生れ。生没年不詳。別名坂本健、阪本健一。號白楡樓主人、蠶舟、蠶舟江漁。第四高等學校を經り、東京帝國大學文科大學史學科卒。のち一時北京大學教習となるも、前後野心にのりて著述に從事。

著書 『麻湖木』 (坂本蠶舟名、明治二十二年八月)、二十日博文館「世界歴史譚」(一)、二十日本文學史綱』 (明治二十四年四月十一日大日本圖書株式會社)、 『社會學辭典』 (編、明治二十八年一月)、二十日寶文館・六合館)、 『海蘭曲共秘國』 (大正六年八月十四日博文館「通俗世界歴史」)、 『ムハメツド博』 全二冊 (上、下、大正十一年十一月)、二十日世界文庫刊行會「世界文庫」)、 『老子』 (譯、大正十二年九月)、二十日世界文庫刊行會「世界文庫」)、 『稿本稗海抜抄』 (白楡樓主人名、編、第四版、昭和五年六月刊) 等。